

●宮城県山元町への職員の派遣について

札幌市では、東日本大震災の被災地に対して、これまで延べ約 900 人の職員を派遣し、緊急・応急的な支援活動のほか、行政機能の維持・回復、さらには復旧・復興に向けた支援を行っています。

このたび、宮城県山元町の震災復興計画策定業務のため、6月6日から新たに2人の職員を派遣することとしました。札幌市としては、今後、同町の復興を全面的に支援していきます。

1 宮城県山元町への職員の派遣について

- ・全国市長会および宮城県からの要請に基づき、山元町に対して、5月16日から税務事務で4人、5月20日から学校等の保全業務で1人の職員派遣を開始。
- ・震災復興計画の策定業務のため、6月6日から新たに2人の技術職員（土木職、建築職）を派遣することを決定。
- ・当面、3カ月程度派遣することとし、今後の復興計画策定業務の進捗状況に応じ、追加の派遣を検討。
- ・山元町の復興を組織的に支援するため、都市計画部に「山元町復興支援室」を設置。

【宮城県山元町への派遣（予定）】

職種	業務内容	派遣期間	交替有無	人数	延べ人数
技術	震災復興関係業務	6月6日～（3カ月程度）	交替なし	2人	2人
	学校等の保全業務	5月20日～8月20日	交替なし	1人	1人
事務	税務事務	5月16日～8月22日	2週交替	4人	28人

2 宮城県山元町の震災復興計画について

- ・山元町では、東日本大震災の復興の方向性や取り組む事業を盛り込んだ総合的な復興計画を年内に策定する予定。
- ・策定に当たり、同町役場の庁内に横断的な組織として「震災復興本部」を5月に立ち上げ、6月1日から「震災復興推進課」を設置。
- ・7月末までに復興基本方針を決定し、年内の復興計画策定を目指す。

<参考> 宮城県山元町の状況

○ 町の概要

- ・位置：宮城県南部で福島県に接する（仙台市の南約30キロメートル）
- ・人口および世帯数：15,269人・5,201世帯（4月30日現在）
- ・職員数：168人（4月1日現在）

○ 被害状況（5月26日現在）

- ・死者：670人　・行方不明者：67人
- ・家屋被害：3,931棟（全壊：2,103棟　半壊：939棟　一部半壊：889棟）
- ・避難者数：1,018人（町内5カ所：861人　町外5カ所：157人）

問い合わせ先

東日本大震災支援対策推進室 梅田、庄中

電話：211-2171

市民まちづくり局都市計画部都市計画課 米田、松崎

電話：211-2506